

個別注記表

(自 令和6年8月1日 至 令和7年8月31日)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

原則として、法人税法の規定に基づく定率法又は定額法を採用しております。

ただし、一部の機械装置等については、その使用状況や経済的実態を考慮し、

定額法を採用しております。

② 無形固定資産

法人税法の規定に基づく定額法又は旧定額法を採用しております。

③ リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収

不能見込額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	146, 096, 385円
----------------	----------------

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式総数	200 株
--------------------------	-------

(2) 当該事業年度の末日における自己株式数	0 株
------------------------	-----

(3) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

令和7年11月28日開催予定の定時株主総会において、次の通り決議を予定しております。

配当財産の種類	金銭
配当の原資	利益剰余金
配当総額	600, 000, 000円
一株当たり配当金額	3, 000, 000円
基準日	令和7年8月31日
効力発生日	令和7年12月1日

5. 一株当たり情報に関する注記

(1) 一株当たり純資産額	6, 961, 555円
---------------	--------------

(2) 一株当たり当期純利益額	1, 228, 076円
-----------------	--------------

以 上